

2019年度 アンケート方法・回答者数など

■調査の目的・方法■

本学では、学生の考えや行動を把握し教育環境の質を向上させ、学生の満足度を高めることを目的として、学生を対象としたアンケート調査を実施してきました。

WEB アンケートシステムによる調査も3年目となり、学生からの回答率は年々上昇しています。今年是在学生の約半数にあたる、54%の回答率となりました。(表-1)

- (1) 調査の対象 2019年度 本学在籍学生
- (2) 調査の方法 WEB アンケートシステム（無記名）を利用し、学生個々が回答した。
- (3) 実施期間 2020年1月10日～2020年2月3日
- (4) 回答者の基本情報

表1 回答者の基本情報

2019年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化		目白C	我孫子C
学生数	1119人	130人	151人	151人	98人	235人	63人	134人	157人		287人	832人
回答者数	605人	79人	71人	89人	46人	150人	23人	56人	86人		165人	440人
回答率	54.07%	60.77%	47.02%	58.94%	46.94%	63.33%	44.44%	41.79%	54.78%		57.49%	52.88%

【参考】 2017・2018年度 基本情報

2018年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化		目白C	我孫子C
学生数	1060人	101人	142人	125人	73人	274人	51人	148人	146人		247人	813人
回答者数	567人	48人	60人	79人	36人	139人	34人	90人	81人		129人	438人
回答率	53.49%	47.52%	42.25%	63.20%	49.32%	50.73%	66.67%	60.81%	55.48%		52.23%	53.87%

2017年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化	社会教育	目白C	我孫子C
学生数	1044人	82人	134人	114人	68人	289人	61人	160人	123人	13人	205人	839人
回答者数	390人	11人	79人	90人	47人	22人	33人	94人	12人	2人	23人	367人
回答率	37.36%	13.41%	58.96%	78.95%	69.12%	7.61%	54.10%	58.75%	9.76%	15.38%	11.22%	43.74%

2019年度 学修時間について

■調査と検証方法■

学修時間については2つの設問で調査しています。

1つは「授業に関わる学修時間」の調査（設問61. あなたは1週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題、授業の予習・復習のために使っていますか 表2-1、2）

2つ目は「それ以外の学修時間」の調査（設問63. あなたは1週間にどれくらいの時間、授業に直接関係のない自主的な勉強(卒業論文、資格取得、就職・受験など)のために使っていますか 表3-1,2）の2つです。調査対象者数 1119名、回答率 54.0%を検証しました。

■検証■

「授業に関わる学修時間」については、1週間で『5時間未満』の学生が昨年(2018年度)は80.3%でしたが、今年(2019年度)は77.9%となりました。

『5時間以上』の学生は昨年(2018年度)19.8%、今年は22.2%となりました。

どちらも昨年同様で変化は見られませんでした。

反面「それ以外の学修時間」では1週間の学習時間が3時間未満の学生が昨年(2018年度)は58.9%でしたが、今年(2019年度)は、84.4%と増加しています。

学生の自主的な学修をさらに促すとともに、支援の取り組みも望まれます。

表2-1 設問61（学科別集計）

	学生数	回答者数	ほとんど しない	1h未満	1h~3h 未満	3h~5h 未満	5h~7h 未満	7h~10h 未満	10h 以上
		回答率							
全体	1119人	605人	89人	98人	175人	109人	77人	41人	16人
		54.07%	14.71%	16.20%	28.93%	18.02%	12.73%	6.78%	2.64%
国際英語	130人	79人	7人	9人	25人	21人	10人	5人	2人
		60.77%	8.86%	11.39%	31.65%	26.58%	12.66%	6.33%	2.53%
史学	151人	71人	2人	11人	22人	16人	9人	9人	2人
		47.02%	2.82%	15.49%	30.99%	22.54%	12.68%	12.68%	2.82%
心理	151人	89人	13人	17人	26人	17人	8人	8人	0人
		58.94%	14.61%	19.10%	29.21%	19.10%	8.99%	8.99%	0.00%
日本文化	98人	46人	8人	8人	9人	5人	8人	2人	6人
		46.94%	17.39%	17.39%	19.57%	10.87%	17.39%	4.35%	13.04%
幼児教育	235人	150人	33人	24人	47人	24人	16人	6人	0人
		63.83%	22.00%	16.00%	31.33%	16.00%	10.67%	4.00%	0.00%
児童教育	63人	28人	1人	3人	12人	1人	8人	2人	1人
		44.44%	3.57%	10.71%	42.86%	3.57%	28.57%	7.14%	3.57%
生活文化	134人	56人	4人	2人	17人	11人	11人	7人	4人
		41.79%	7.14%	3.57%	30.36%	19.64%	19.64%	12.50%	7.14%
観光文化	157人	86人	21人	24人	17人	14人	7人	2人	1人
		54.78%	24.42%	27.91%	19.77%	16.28%	8.14%	2.33%	1.16%

表2-2 設問61（学年別集計）

	学生数	回答者数	ほとんど しない	1h未満	1h~3h 未満	3h~5h 未満	5h~7h 未満	7h~10h 未満	10h 以上
		回答率							
全体	1119人	605人	89人	98人	175人	109人	77人	41人	16人
		54.07%	14.71%	16.20%	28.93%	18.02%	12.73%	6.78%	2.64%
1年生	322人	203人	26人	34人	63人	43人	26人	8人	3人
		63.04%	12.81%	16.75%	31.03%	21.18%	12.81%	3.94%	1.48%
2年生	290人	155人	12人	26人	40人	29人	22人	17人	9人
		53.45%	7.74%	16.77%	25.81%	18.71%	14.19%	10.97%	5.81%
3年生	273人	162人	23人	23人	49人	25人	23人	15人	4人
		59.34%	14.20%	14.20%	30.25%	15.43%	14.20%	9.26%	2.47%
4年生	234人	85人	28人	15人	23人	12人	6人	1人	0人
		36.32%	32.94%	17.65%	27.06%	14.12%	7.06%	1.18%	0.00%

表 3-1 設問 6 3 (学科別集計)

	学生数	回答者数	ほとんど しない	1h未満	1h~3h 未満	3h~5h 未満	5h~7h 未満	7h~10h 未満	10h 以上
		回答率							
全体	1119人	603人	234人	146人	129人	44人	27人	16人	7人
		53.89%	38.81%	24.21%	21.39%	7.30%	4.48%	2.65%	1.16%
国際英語	130人	79人	26人	20人	18人	8人	4人	2人	1人
		60.77%	32.91%	25.32%	22.78%	10.13%	5.06%	2.53%	1.27%
史学	151人	71人	15人	18人	23人	9人	3人	2人	1人
		47.02%	21.13%	25.35%	32.39%	12.68%	4.23%	2.82%	1.41%
心理	151人	89人	45人	19人	17人	4人	2人	2人	0人
		58.94%	50.56%	21.35%	19.10%	4.49%	2.25%	2.25%	0.00%
日本文化	98人	45人	18人	8人	8人	3人	3人	2人	3人
		45.92%	40.00%	17.78%	17.78%	6.67%	6.67%	4.44%	6.67%
幼児教育	235人	150人	70人	40人	25人	8人	5人	2人	0人
		63.83%	46.67%	26.67%	16.67%	5.33%	3.33%	1.33%	0.00%
児童教育	63人	28人	9人	8人	9人	2人	0人	0人	0人
		44.44%	32.14%	28.57%	32.14%	7.14%	0.00%	0.00%	0.00%
生活文化	134人	56人	18人	10人	14人	7人	5人	2人	0人
		41.79%	32.14%	17.86%	25.00%	12.50%	8.93%	3.57%	0.00%
観光文化	157人	85人	33人	23人	15人	3人	5人	4人	2人
		54.14%	38.82%	27.06%	17.65%	3.53%	5.88%	4.71%	2.35%

表 3-2 設問 6 3 (学年別集計)

	学生数	回答者数	ほとんど しない	1h未満	1h~3h 未満	3h~5h 未満	5h~7h 未満	7h~10h 未満	10h 以上
		回答率							
全体	1119人	603人	234人	146人	129人	44人	27人	16人	7人
		53.89%	38.81%	24.21%	21.39%	7.30%	4.48%	2.65%	1.16%
1年生	322人	203人	82人	55人	42人	13人	6人	5人	0人
		63.04%	40.39%	27.09%	20.69%	6.40%	2.96%	2.46%	0.00%
2年生	290人	155人	70人	37人	24人	8人	8人	4人	4人
		53.45%	45.16%	23.87%	15.48%	5.16%	5.16%	2.58%	2.58%
3年生	273人	161人	54人	37人	42人	14人	9人	2人	3人
		58.97%	33.54%	22.98%	26.09%	8.70%	5.59%	1.24%	1.86%
4年生	234人	84人	28人	17人	21人	9人	4人	5人	0人
		35.90%	33.33%	20.24%	25.00%	10.71%	4.76%	5.95%	0.00%

2019年度 満足度について

■調査と検証方法■

「満足度」や「大学への所属意識」の設問は14問あります。（下図参照）各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

検証においては回答をポイント化（「あてはまらない」＝1、「ややあてはまらない」＝2、「ややあてはまる」＝3、「あてはまる」＝4）し、その平均を過去3年の回答と比較しました。2019年度の調査対象者数 1119名、回答率 54.0%を検証しました。

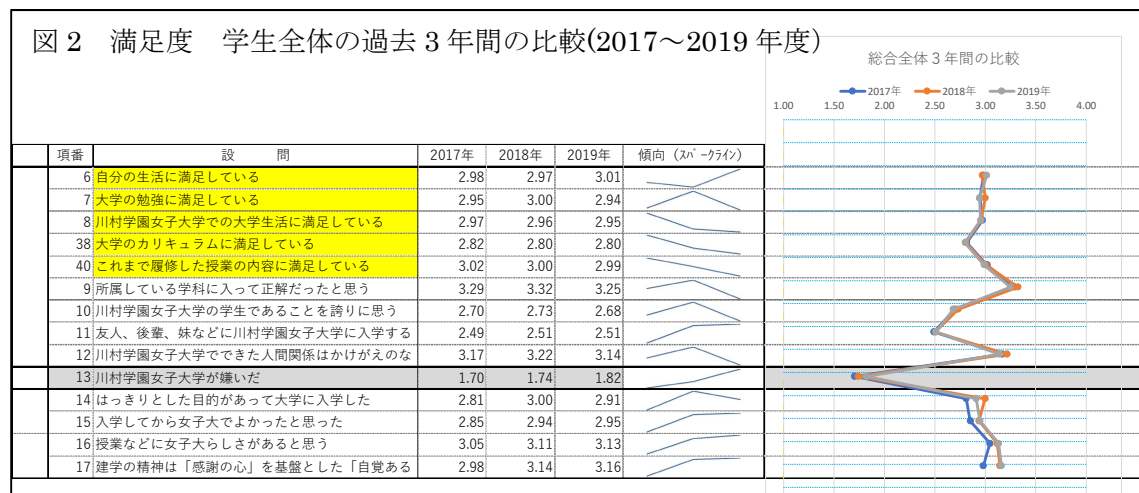
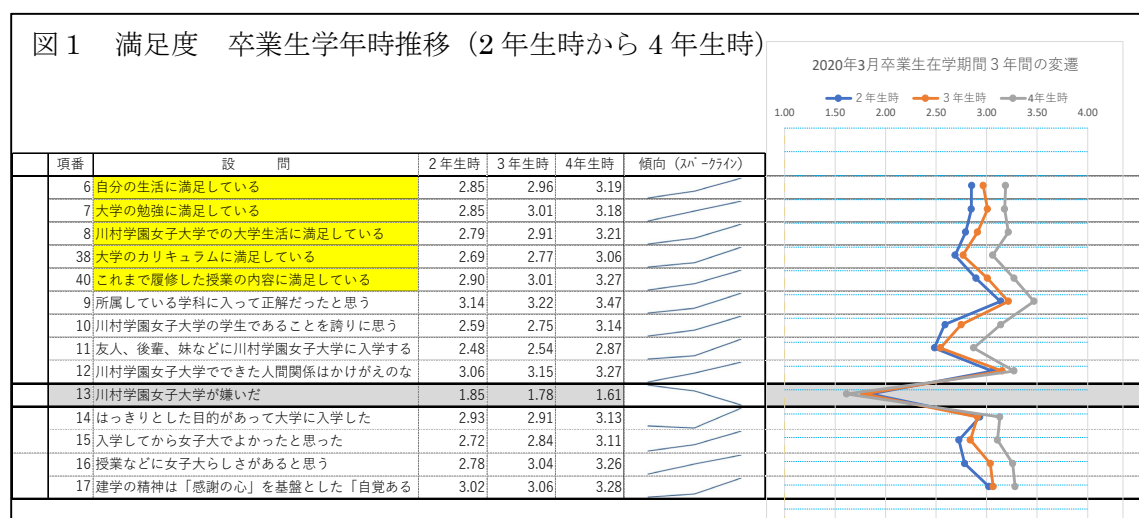
■検証■

2019年度の卒業は2年生時から本アンケートに回答してもらっています。在学期間の回答を2年生時（青）、3年生時（橙）、4年生時（グレー）と並べてみると、すべての項目が、在学期間が増すごとに上がっていることがわかります。

特に、学生が一番長く過ごす所属学科のポイントは2年生時から3.14と高い値をしめしていますが、卒業時（4年生時）には、3.47と更に上がっています。大学や学科の取り組みが、学生から一定の評価を得ていると、捉える事ができます。

学生全体の回答を2017年からの3年を比べてみると（図2）それぞれの項目で3ポイント前後と比較的高いポイントを示しており、回答の傾向にも変化はありません。

ただし女子大学についての設問、（設問15～17）は、ポイントが上がっていく傾向にあり、学生が本学に在籍することで女子大について肯定的になっていることが伺えます。



2019年度 学生の意欲について

■調査と検証方法■

「学生の意欲」や「キャリア意識」に関わる設問は6問あります。（下図参照）各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

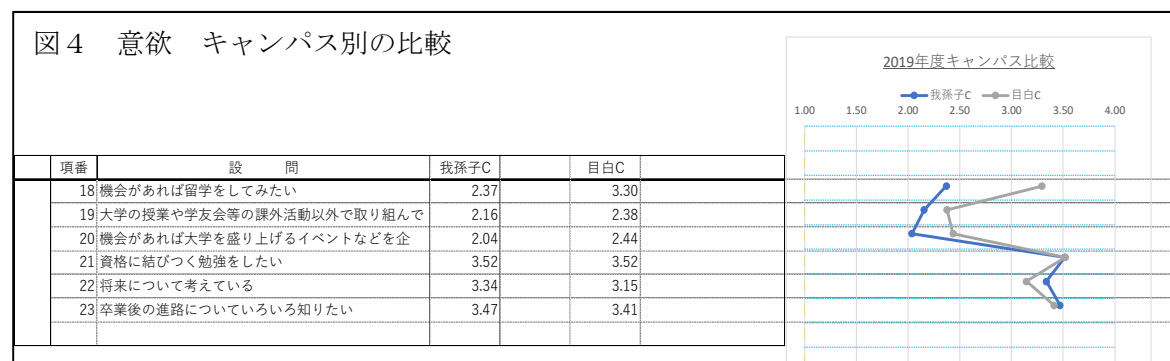
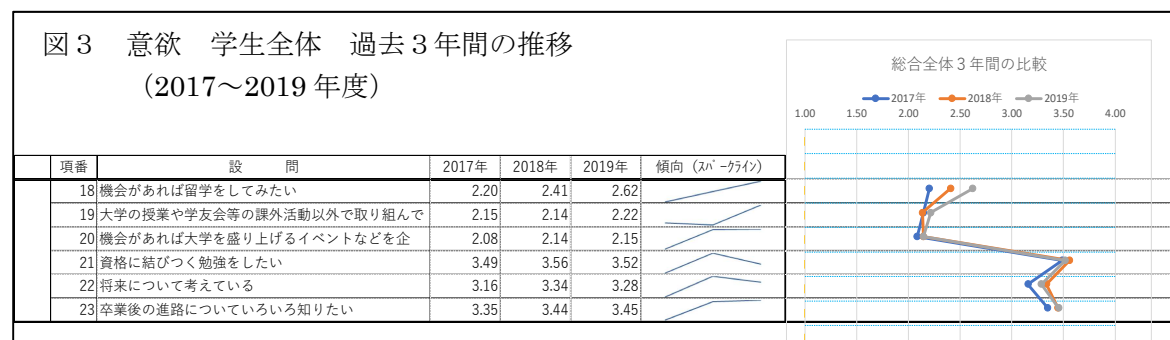
検証においては回答をポイント化（「あてはまらない」=1、「ややあてはまらない」=2、「ややあてはまる」=3、「あてはまる」=4）し、その平均を過去3年の回答と比較しました。2019年度の調査対象者数 1119名、回答率 54.0%を検証しました。

■検証■

学生のキャリアに対する意識は「資格に結びつく勉強がした（3.52ポイント）」「将来について考えている（3.28ポイント）」「卒業後の進路について知りたい（3.45ポイント）」と例年同様に高い値を示しています。

反面、「機会があれば留学してみたい（2.62ポイント）」「大学の授業や学友会等の課外活動以外で取り組んでいる活動がある（習い事、ボランティアなど）（2.22ポイント）」「機会があれば大学を盛り上げるイベントなどを企画・実行してみたい（2.15ポイント）」と低い値をしめています。これらは過去3年間同様の傾向であり、学生の資格や進路などへの意識・意欲は高い一方で、実際の行動へ必ずしも結びついていないことを示唆するものと考えられます。

ただし、留学については我孫子キャンパス（2.37ポイント）と目白キャンパス（3.30）ポイントと大きな差があり、学科特性を示していると考えられます。



2019年度 学修成果・成長実感について

■調査と検証方法■

「学修成果」「成長実感」に関わる設問は20問あります。(下図参照)
各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

検証においては回答をポイント化(「あてはまらない」=1、「ややあてはまらない」=2、「ややあてはまる」=3、「あてはまる」=4)し、その平均を過去の回答と比較しました。

*2017年度のアンケートでは本調査(学修成果・成長実感)は、卒業生のみ実施しており全学年のデータはありません。2018年度より全学年を対象に実施しており、2019年度は対象者数1119名、回答率54.0%となっています。

■検証■

卒業生(図5)において全ての項目で、3年生時の回答を上回り、「学修成果・成長実感」を得ていることがわかります。

学生別(図6)を見ても、4年生のポイントは高く、3年生以下はほぼ同様の傾向がみられます。

